

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 島田 洋二郎

副会長 松本 恭一

幹事 石毛 充

会計 金子 芳則

2016～2017年度 RI テーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016～2017RI 会長 ジョンF. ジャーム

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2930号 (2017年1月18日発行)

今週のプログラム

「銚子市長卓話」

銚子市長 越川 信一様

前回例会報告 (1月11日)

点鐘：島田 洋二郎会長

国歌君が代斉唱

ロータリーソング：奉仕の理想

四つのテスト唱和

ビジター紹介 米山奨学生 金秀斌様

会長挨拶



みなさん、新年あけましておめでとうございます。2017年を迎え、銚子ロータリークラブも今日の新年の例会が新たな一歩となります。皆様には各事業、そして3月には式典も控えていますので引き続きよろしく願いいたします。

昨年ご報告をさせて頂いた、青少年交換留学生のセーラーホームズさんの件ですが、現在ボスニア・ヘルツェゴビナにいらっしゃるご本人と、昨年の暮れに連絡を取ることが出来、銚子ロータリークラブの例会にお見えになるのが4月の第3例会、19日に決定をしました。今後も細かな打ち合わせを致しまして、青少年奉仕委員会を担当として準備を重ねて行きますのでよろしくお願い致します。

今年は酉年となります。以前、年男の卓話で「十干十二支」のお話をしたことが有りますが、十干というのはこうおつへい いぼき こうしんじんきく甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・申・壬・癸)、十二支はご存知の通りく子・牛・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥)です。この並びの奇数通し(奇数は陽)、偶数通し(偶数は陰)の組み合わせで60の組み合わせとなります。今年は十干の4番目の「丁」これをヒトと読み、十二支の10番目の「酉」との組み合わせで、2017年は「丁

酉・ヒトリ」という年になります。これとは別に五行という

もく か ど ごん すいものがあって(木・火・土・金・水)を当てはめます。

おんみょうごぎょう陰陽五行説と言いますが、今年の干支である、丁酉(ヒトリ)の「丁」は火の性質を持ち、十二支の「酉」は金の性質を持っています。火は金を溶かすことから、丁と酉の関係は「相剋・ソウク」といって、相争うこと。つまり、順調ではないことを意味します。もう一つ、十干十二支に樹木の生育過程をあてはめる考え方があるそうです。「丁」は草木の形が充実した伸び盛りを意味し、「酉」の場合は果実が成熟しきってもう成長しない状態を意味しているようです。つまり、2017年の丁と酉は矛盾した取り合わせと言えます。

年始早々、何ともおめでたくない話となりましたが、「人間万事塞翁が馬」ということがあります。良い事も悪いことも気持ちの持ち次第、これを一つの戒めにとらえて、「不足を数えず、感謝に生きる」、本年度が笑顔で終えられるように頑張りたいと思います。このあと、今日は年男のお二人の卓話となります。先ほどの丁酉(ヒトリ)の話はさておいて、酉は鶏を意味しますが、ニワトリを思い出して頭の仲でジッと見てみて下さい。美しい毛並みに、**スツと伸びた背筋**。頭には真っ赤なトサカ。**すどい目で周りを隅なく見回しては、細かなことまでチェックを怠りません。一步一步注意深く大地を踏みしめて歩き、朝は誰よりも早く起きて「コケコッコー」...**そんな酉年生まれの方は、鶏の立ち振る舞いのように**気丈で洗練された雰囲気、徹底振り、頭のキレ、率直さ**に特徴付けられると思います。本日の卓話者は酉年の神津会員、そしてもうお一人はまさしく丙酉(ヒトリ)の松本次年度会長です。お二人のこれからのご活躍と、皆様のご健勝を祈念申し上げまして、新年の会長挨拶とさせていただきます。

理事会報告

1)1月2月3月プログラムの件 ...承認



第2790地区

ガバナー 青木貞雄 (成田コスモポリタンRC)

広報・会報委員会 委員長 信太 秀紀

委員 金子 芳則

- 2)クリスマス家族親睦会決算案の件…承認
 3)ロータリー手帳購入の件 …承認
 4)RYLAの件 …承認

幹事報告

【週報拝受】

- 銚子東RC、八日市場RC、成田空港南RC
1. 千葉科学大学 RAC の提唱クラブ追加完了
 2. 2016 年度版手続要覧印刷版(日本語):ご注文受付開始のお知らせ
 3. 2017 年 1 月のローターレート 1ドル=116 円
 4. 2017-18 年度ロータリー財団補助金管理セミナー案内文の送付について
 5. ロータリー財団補助金管理セミナー案内文の覚書(MOU)について
 6. 財団室 NEWS 2017 年 1 月号
 7. 職業奉仕月間リソースのご案内
 8. 2016-17 年度 下期分米山普通寄付金ご送金のお願い

以上、ガバナー事務所

【例会変更】

八日市場RC

- 1月 3日(火)定款第8条第1節(C)により休会
 10日(火)→12日(木)初詣三社参りに振替
 24日(火)新年会のため点鐘 18時30分柿岡屋
 31日(火)定款第8条第1節(C)により休会

小見川RC

- 1月4日(水)定款第8条第1節Cにより休会
 25日(水)香取神宮参拝移動例会のため
 香取神宮社務所にて点鐘 12時30分

旭RC

- 1月27日(金)夜間例会点鐘 18時30分

成田空港南RC

- 1月5日(木)休会
 12日(木)13時 移動例会 成田山詣で
 新年会点鐘 17時 田中商店

会員の記念日

- ☆誕生日おめでとうございます。
 石毛 充会員(1月5日)
 兒玉英子会員(1月6日)
 金子芳則会員(1月6日)
 遠山靖士会員(1月7日)
 佐藤直子会員(1月8日)
 ☆結婚記念日 遠山靖士会員(12月23日)
 ☆入会記念日
 石毛 充会員 (1月6日)
 兒玉英子会員 (1月6日)
 阿天坊俊明会員(1月8日)
 信太秀紀会員 (1月8日)
 島田洋二郎会員(1月10日)
 佐藤直子会員 (1月11日)
 ☆創業記念日 富永泰夏会員(12月23日)

ニコニコBOX

◇大ニコニコ 兒玉英子会員

1月6日が私の誕生日です。ロータリーの皆様方にお目にかかり色々となまばせて戴きました。本年もご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

◇大ニコニコ 宮内秀章会員

昨年(2016)の12月15日に行われました両ロータリーコンペにおいて、念願の優勝を果たすことが出来ました。今年もよろしくお願ひ申し上げます。因みにスコアは内緒です。

◇島田洋二郎会長・石毛充幹事

新年明けましておめでとうございます。本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

◇佐藤直子会員

1月8日にまた一つ歳を重ねることが出来ました。重ねた分、充実した人生にしていきたいと思ひます。今年も宜しくお願ひ致します。

◇副島賢治会員

昨日、銚子商工会議所の賀詞交歓会で抽選会の中吉(電気ケトル)が当たりました。ちなみに初詣で引いたおみくじは凶でした…。

◇神津裕之会員

歓迎会ありがとうございました。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

◇石毛英俊会員

昨年は歓迎会ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

卓話

「年男の抱負」

松本 恭一会員



皆様明けましておめでとうございます。銚子クラブ今年最初の卓話を担当させていただきます。大変光栄です。

さて私は今年5回目の年男60才になります。還暦といつても特に意識はしませんが、ひ

とつだけ心がけようと思っていることがあります。それは、これからは年齢を感じさせない人間になろうということです。

同業者で寺田倉庫という革新的な倉庫会社があります。しばしば経済紙マスコミ等で紹介されていますのでご存知の方もいらっしゃると思ひます。東京のウォーターフロント天王洲アイルを中心になって開発し、従来の倉庫会社とは違い BtoC に力を入れている会社、社員はファッション業界、外国人など多才の人材を採用しています。その社長さんは、72才になりますが、すぐ行動に移せるようにと立って仕事をし、フロアを歩き回り社員の相談相手になる、社員に言わせると、どう見ても見た目は50才代、中身と感覚は20才代だそうです。

このような年齢を感じさせない歳のとりかたを私もしたいものですが、まだまだ修行が足りません。

ロータリー活動などで視野を広げもっと苦勞をし、そして座右の銘である「質実剛健」を心がけままだ成長していきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。

「自己紹介並びに年男(酉年)の抱負」

神津 裕之会員



こんにちは。千葉科学大学の相談役を勤めております神津です。

今日は、皆様方の前でお話をさせて頂ける機会を頂きましてありがとうございます。

せっかくの機会でありますので、拙い内容ではありますが自己紹介を兼ねてこれまで歩んできた人生の一旦を通し私自身を理解していただきたくお話をさせていただきます。

昭和20年6月11日、終戦間近の東京都台東区浅草千束町に神津園光・すいの次男として生を受けました。この年は、一白水星・酉年にあたり今年は6回目の年男に当たります。

今年の干支は、丁酉(ひのと)で「酉」のつく年は、商売繁盛に繋がると考えられます。酉(トリ)は「取り込む」に繋がるといわれ、そこから運氣もお客も取り込めると言うものです。また、酉の由来に「果実が極限まで熟した状態」というものがあり、そこから「物事が頂点まで極まった状態」が、酉年だと言われています。酉年の本年は、学問や商売などで成果が得られるかも知れません。一日一日の努力を重ね幸運を期待しましょう。酉年の特徴はこれくらいにしとしまして、本日お話をさせて頂ける機会がいただけましたのは、酉年の年男であったればこそであります。昨年、11月の早い時期に石毛幹事より来年の最初の例会では本会に所属する3人の年男に今年の抱負と題して卓話をお願いする旨の打診がありました。人前で話をするのが苦手な私でありましたので心の中では「しぶしぶ」、平時の卓話は、30分でありましたので3人の年男がいると聞いたときは「しめしめ」1人10分かとお心してお受けした次第であります。前置きはこれくらいにしとしまして、本題に入りたいと思います。本当につまらない話だと思いますのでお疲れの方は、ゆっくりお休み頂いて結構でございます。

昭和20年8月終戦まもなく首の据わらない私を連れ、千葉の親戚を頼って父、母、兄、祖母の5人で千葉市弁天町、現千葉駅8番線ホーム近くに引越しをしてきました。5歳のとき千葉駅の移転に伴い現在の千葉市稲毛区小仲台町に引越しをいたしました。

結婚をして永らく家を出ていましたが、父が亡くなったあと28年ぶりに稲毛の実家に戻り、夫婦二人で暮らしています。

小学生時代の私は、両親が共稼ぎであったこともあり、学校が終わると、夜暗くなるまで、冬であれば、田んぼに張った氷のうえを下駄スケートをしたり、雪の日には、竹スキーなど、やんちゃな日を過ごしていたことを覚えています。また、夏は、稲毛の浜まで2キロメートル位を歩き、浅間神社の境内で着替えをし海水浴やあさりや蛤などを取った記憶があります。

中学時代のことは、余り覚えていません。ただ、3つの小学校が集まって1つの中学校であったため、友達の輪が一気に広がりました。後は、高校受験のための勉強をしていたような気がします。

高校時代は、苦難の連続でした。入った高校は、全県から集まった優秀な連中が、東大を目指し、日々勉学に励んでいる様でした。そうした中で、落ちこぼれ、とりあえずは、卒業できればよいかかなりの成績でした。進学校に入ったものの次の進路を見出せないまま、ただ、ただ無為な毎日を送ったように思えます。

その結果が一浪、二浪となり挙句の果て、入った短大でさえ途中退学という不甲斐ない学生生活を送り、両親に多大な迷惑をかけたことを思い出した次第であります。数年後ではありますが、就職した後、夜間の短大を卒業し、両親に卒業証書を渡し、自分の親不孝を謝りました。

そうであった私ですが、この時代にも思い出はあります。3年通った短大時代の空手の部活動、昭和39年浪人時に水道橋の予備校に通っていた時の東京オリンピック会場通い、その後、就職動機となった空手部先輩の会社のアルバイト等思い出します。苦い思い出はたくさんありますが、その中でも、先ほどお話ししたように千葉県への就職動機となったアルバイトは、郵政省広報誌「ポスト」の編集・取材体験でした。銀座7丁目のポスト社での2年間のアルバイト体験は、その後の私の人生進路を決めた一大事でありました。不規則な取材活動、たとえば、東名高速道路の開通時に、夜間郵便車の配達追跡取材、秋田県での大雪の中、雪上車による配達追跡取材、郵政省広報担当職員との編集会議、その後の接待等毎日の帰宅時間が深夜であったように記憶しております。

母は、そのような不規則な生活を心配して、大学はどうしていますかとか、卒業後は、公務員になってほしいとか口うるさかったように覚えています。国家公務員郵政職員さんとの2年間のアルバイトでの関わりの中で、次第に私自身の中でも公務員への志望が大きくなっていったと思います。昭和43年の夏頃だと思いますが、とうとう千葉県初級職員採用試験にチャレンジしました。

結果、昭和44年2月1日、松戸市にある出先機関から千葉県庁職員としての一歩を歩み出しました。

それから定年退職まで37年間、9つの部を渡り勤務先は、18機関を経験させていただきました。37年間で18機関でしたので1機関の平均勤続経験は約2年で1箇所、部の勤続経験は、当時10部あったうち9部の経験でした。唯一、経験できなかった部は、商工労働部でありましたが、退職後、財団法人産業振興センター勤務が商工労働部の監督機関でありましたので県庁マンとして一通り全行政機関の経験を積ませていただきました。この他、付属機関でありました県議会事務局、収用委員会、血清研究所、派遣職員として千葉県青少年協会等の経験をいたしました。

その後、平成21年4月から現在の千葉科学大学相談役として銚子市で勤務することになりました。

銚子市とは、これまでも県の水産部漁港課にいた昭和63年や、環境部自然保護課にいた平成14年から16

年の間いろいろとお世話になっておりました。

前にもお話したとおり現在千葉市稲毛区小仲台に住居しておりますが、大学勤務の日は原則として日曜日夕方から水曜日まで銚子市清川町にささやかなアパート暮らしを楽しんでおります。

思い出しますと、大学の相談役として赴任した平成21年4月ごろの大学と銚子市との関係ですが、ちょうど開学から5年が経過したころであったと思います。まだまだ千葉科学大学が銚子市との間で相互協力が十分できていなかった時代ではないかと思えました。そこで、私の仕事は、まずは、銚子市に対しどうしたら大学と行政が良好な関係を構築し、市民の皆様が大学の良いところをPRできないか日々考えていたころかと思えます。当時、毎週のように秘書課のある人を訪ねどうしたら大学と市が協力をして市民のためになれるかを議論したように記憶しています。その中で、「銚子市と共に歩む千葉科学大学」のキャッチフレーズで市庁舎に垂れ幕や、市内での案内看板の設置など、市民の皆様の目に届くよう努力させていただきました。また、大学を知っていただくために、毎年9月に開くガーデンパーティには、より多くの各種団体の市民の方々の参加や、記念行事の際には、大学の良いところを大学関係者一同PRに心を砕いてまいりました。

その間、平成23年3月11日、未曾有の大惨事であった東日本大震災のつなみ被害からの復興、平成25年学校法人加計学園50周年記念行事銚子会場の開催、平成26年安倍総理大臣をお迎えしての千葉科学大学開学10周年記念行事の開催、看護学部の新学部開設、銚子市と大学間の連絡調整をはかる連絡会議の立ち上げ等いろいろなことがありました。

特に平成28年には、大変感激することがありました。

28年4月に起きた熊本地震に対する募金活動、救援物資の被災地輸送活動の成功であります。熊本地震の被災地支援活動にあたっては、加計学園本部からは是非危機管理学部を有する千葉科学大学がオール銚子の協力を頂いて募金活動、被災地への救援物資輸送を早急に実施するよう指示がまいりました。過去に、大学単独での救援活動は、東日本大地震の際には行っていましたが、オール銚子での支援活動を大学が主導するのは初めてのことでありました。まして、短期間での実施でありましたので、大学を挙げてその実行に全力を注ぎました。

最初に銚子市役所の協力無くしては、成功する自信がありませんでしたので、その日のうちに大学の危機管理監、事務局長代理らと共に銚子市へ協力のお願ひに出向き、市長さんから賛意をいただきました。

次に、商工会議所、漁業協同組合、農業協同組合、観光協会、商工信用組合、商工信用金庫、町内会連合会、社会福祉協議会等「産・官・学・金」各種団体のかたがたに銚子市さん同様協力の要請を行い、快く休日等の募金活動にご参加をいただきました。

また、救援物資の輸送にあたっては、民間企業さんからの多大な物資の提供や生鮮野菜のご寄付、輸送にあたって地元運送会社の協力等たくさんの方々のご協力をいただきました。おかげさまで、募金活動について

は、2日間に渡り銚子駅とウオッセにおいて学生と産・官・学・金の皆様がたと行き、予想以上の金額が集まったと聞いております。また、救援物資の輸送については、銚子から熊本まで陸路搬送は、初めてのことで被災地の混乱の中でもありましたが、翌日、熊本において無事救援物資を大学関係者から被災地の代表者にお渡しできたと聞いております。

これらの活動を通し銚子市の将来には、希望が持てるものと確信を持ったところであります。

本日は、当大学の木曾学長参加ではございますが、ともどもご協力いただきましたことに対し御礼もうしあげます。ありがとうございました。最後になります。これらの活動を活かし、自らのロータリアン精神をより、高みに導くべく皆様方のご指導をよろしくお願い申し上げます。本日はご清聴誠にありがとうございました。

委員会報告

宮内龍雄クラブ情報委員長

皆様明けましておめでとうございます。今年度も半年が過ぎました。あと半年、委員会報告を宜しく願い申し上げます。さてロータリーの友一月号は、「職業奉仕月間」に因んで、前橋 RC 本田博巳氏の「職業奉仕」はロータリーの根幹か?という論文が掲載されています。非常に難解な文章であります。二度、三度読み返していくうちに「職業奉仕」についての、一つの考え方が理解できます。24 ページには昨年11月27日に開催された、「ロータリー財団100周年記念シンポジウム」の記事があります。我がクラブから高瀬会員が参加されました。高瀬会員より来る2月8日の卓話で、シンポジウムの内容をたっぷりと聞かせて頂けるとおもいます。まだ沢山の有益な記事がありますが、紙面が足りません。民様におかれましては「ロータリーの友」をじっくりと読んで頂きたいと存じます。

【出席報告】

会員総数41名 出席計算38名

出席29名 欠席9名 出席76.32%

欠席：伊東君・越川君・大里君・坂本君・高瀬君
櫻井(公)君・田中君・富永君・高橋宏明君

【M U】 1/12 RAC 例会石毛君

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 56,000	計	¥289,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 27,990
米山BOX	¥ 3,000	計	¥ 28,610
希望の風	¥ 27,100	計	¥188,200

次週のプログラム (1月25日)

「職業奉仕バズセッション」

佐藤直子職業奉仕委員長

お弁当：黄鶴(中華)